

在鸣门 第111期

雨季节，阴雨连绵。大家过得好吗？

梅雨の季節となり、うっとうしい雨の日が続いておりますが、皆さんはお元氣でお過ごしでしょうか。

6月有一个节日对于中国人而言非常重要。那就是——端午节。端午节与春节、中秋节同为中国的三大传统节日，放假3天。

日本现在将阳历5月5日作为“端午节”和“儿童节”固定了下来。而中国的端午节是阴历5月5日，今年是阳历的6月20日。

去る6月には、中国人にとって、非常に重要な祝日がありました。それは「端午節」（端午の節句）です。「端午節」は、春節・中秋節に並び、中国の三大伝統節句とされ、3連休になります。

日本では現在、新暦の5月5日は「端午の節句」と「子供の日」として定着していますが、中国の端午節は旧暦の5月5日であり、今年は6月20日でした。

赛龙舟是端午节的传统活动，甚至还会举办国际大赛。1名舵手、1名鼓手和18～20名划手组成的队伍在细长型、船身为龙形的船上划船竞赛。另外，中国人在端午节一定会吃粽子。

端午節に行われる有名な行事といえば、「ドラゴンボートレース」（中国語で「龍船」と言う）があります。「ドラゴンボートレース」は国際大会も開かれているスポーツ競技で、舵取り1名、太鼓手1名と、18～20人の漕手からなるチームが細長いボートで、龍を模した飾りのある船でレースをします。また、中国人は端午の節句に必ずちまきを食べます。

据说赛龙舟和吃粽子都和投河自尽的屈原有关。阴历5月5日这一天，战国时期楚国的爱国诗人屈原跳入汨罗河自尽。当地人乘船去寻找，但很遗憾，没有找到。于是，为了不让鱼吃掉屈原的尸体，他们就用叶子包着江米，扔进了河里。从此以后，就有了在这一天赛龙舟、吃粽子的风俗。

ドラゴンボートレースもちまきも入水自殺をした屈原と関係していると言われています。この旧暦の5月5日、戦国時代の「楚」の愛国詩人・屈原が汨羅（べきら）という川に身を投じたといわれます。現地の人たちは船に乗って川で探していたが、残念なことに見つかりませんでした。そこで、屈原の遺体が魚に食べられないように、葉っぱでもち米を包み、川に撒きました。それ以来、この日にボートレースを行い、粽を食べるようになったという言い伝えがあります。

除此以外、还有摘草药、祈求健康的习惯。其中，人们认为艾草和菖蒲具有驱邪的作用，因此拿来制作菖蒲酒、艾草人偶和香包等，或者泡药草澡。

それに加えて、薬草を摘み健康を祈願する習慣があります。中でもよもぎや菖蒲は邪気を払う力があるとされ、菖蒲酒を作って飲んだり、よもぎで人形を作って飾ったり、匂い袋を造ったり、薬草風呂に入ったりなどします。

我很想念家乡的粽子，于是自己做了一些。虽然是第一次做，但自认为还是很成功的`(*∩_∩*)'。粽子里可以包豆沙馅或者肉馅，我用的是豆沙，做出来很好吃。

私も故郷の粽が恋しくなったので、自分で作りました。初めてにしてはかなり大成功だと思います（笑）。粽の中に小豆餡子、または肉餡子を入れることができますが、私は小豆餡子を使いました。とても美味しかったです。

其次，6月22日是二十四节气中的“夏至”。顾名思义就是“夏天到了”的意思，从此进入盛夏时节。

また、6月22日は24節気の中の「夏至」でした。まさに「夏に至る」という文字の通り、いよいよ真夏に入ります。

中国有一句谚语：“夏至到，蝉始鸣”。傍晚散步时，蝉声此起彼伏，仿佛在聆听一场盛大的音乐会。夏至后，中国的江南一带开始进入梅雨季节。而辽阔的华北平原则到了麦子收获期，到处弥漫着醉人的麦香。

中国には「夏至到、蟬始鳴（夏至になると、蟬が鳴き始める）」という諺があります。夕方散歩すると、賑やかな蟬の鳴き声が聞こえ、まるで蟬の音楽会を楽しむかのようです。夏至の頃、中国の揚子江地域は梅雨に入りますが、広々とした華北平原では、麦の収穫時期を迎え、人を酔わせる麦の香りが漂っています。

中国的北方地区有“冬至饺子夏至面”的谚语。对食物颇为讲究的北方人会在这一天吃面。每年的这一天，北京的面馆热闹非凡，北京炸酱面、四川担担面、山西刀削面、上海阳春面等都是热门的面食。

中国の北方地方では「冬至にワンタン、夏至に麺」という諺があり、食べ物にこだわりのある北方の人々は夏至の日に麺を食べる習慣があります。毎年この日には北京の麺の店が大変賑わい、北京料理の炸醬麵や四川料理の担々麵、山西省料理の刀削麵、上海料理の陽春麵などが人気があります。

时光飞逝，今年已过去一半，进入下半年。我准备以崭新的心境迎接季节性的变换，充实过好每一天。也希望大家都健健康康。

今年は早くも半分が過ぎ、一年の後半に入りました。私は新たな気持ちで季節の移り変わりを楽しみながら充実した日々を送り続けるつもりです。皆さんもくれぐれも健康にお気を付けてお過ごしください。

部门：鳴門市観光振興課

地址：鳴門市撫養町南浜字東浜 170

（〒772-8501）

TEL：088-684-1746 / FAX：088-684-1339

E-mail：kokusai@city.naruto.lg.jp

编辑：蔡文娟